

平成22年度 事業評価（事業活動記録）

事業No. 914

所管部局	上下水道部	所管課	下水道課	担当者名	早川 忠
事業名	公共下水道事業			事業分類	ハード事業
細事業名	公共下水道事業			政策体系	225
会計	下水道特会	科目	2.事業 - 1.下水 - 1.事業		

1. 事業の概要

市民の衛生的で快適な暮らしを確保し、また環境を保全するため、下水道工事を実施する。

2. 事業の目的と必要性

①施策で目指す目標との関連付け

市民の衛生的で快適な暮らしを確保し、また環境を保全するため、公共下水道事業を実施。

②事業を実施する必要性

生活衛生の改善及び公衆衛生の向上を図るため、下水道工事を実施し環境を保全する。

3. 事業費の推移

	単位	平18決算	平19決算	平20決算	平21決算	平22予算	平23計画	平24計画
決算額または計画額	千円				6,195			
うち一般職・嘱託職・臨時職の給与および共済費等	千円				0			
財源内訳								
使用料・手数料等	千円				0			
国・府支出金	千円				2,800			
地方債	千円				2,800			
一般財源	千円				595			
職員等の従事人員	人/年	—	—		0.20			
人件費	千円	—	—		1,443			
事業費総額	千円	—	—		7,638			

※事業費を要しない場合は「0」、事業を実施しない場合は「空白」で表示。
 ※千円未満を四捨五入し表示しているため、合計等が一致しない場合がある。

4. 主な事業費の内訳

工事請負費 6,110千円（管渠布設・舗装復旧工事）

5. 事業結果の概要

水質保全と快適な生活環境の実現。
 昨年度より繰越をした八木地区内の汚水管布設及び舗装復旧工事を実施した。

6. 活動の詳細

活 動 内 容	活動日又は時期	活 動 結 果 等
(1) 事業実施		
八木地区内の污水管布設及び舗装復旧工費	年間	污水管布設 舗装復旧

7. 所属長評価〔平成20年度から改善した点、今後の展開など〕

公共下水道事業は、トイレの水洗化や公共水域の保全など市民の生活環境改善のために必要不可欠な事業であり、未整備地域からの早期完成に向けた要望は強いものがある。公共下水道事業における平成20年度末普及率は97.4%となっており、下水道整備は終盤を迎えているが、他事業の関連で着手出来ない地域もあり、これらの課題解決を図るため市関係課と連携しながら早期完成に向け取り組んでいく。
また、各年度の事業実施については、年度内完成を目指す。

【参考】過年度の評価

■平成21年度の所属長評価

--